

今年も、梅雨の時期の蒸し暑さと、6月からの猛暑が続き、体調管理の厳しい毎日が続いています。保護者の皆様におかれましては、この1学期の間、本校の進路活動に御理解御協力いただきましてありがとうございます。おかげさまで、学校生活や現場実習などの機会を通して、日々、生徒の成長していく姿が見られ頼もしく感じています。これから夏休みが始まりますが、2学期もさらなる成長を遂げられるよう、生活リズムを整えながら、心身共に健やかに過ごしていきましょう。

<普通科3年 現場実習>

体育祭が終わってから、本格的に現場実習が始まりました。保護者の皆様には、事前面談、通勤練習、日誌の記入、実習中の見学や振り返りへの参加等、たくさんの御協力をいただきまして本当にありがとうございました。実習では、これまで経験したことを生かして力を発揮できる人が増えました。自分から挨拶ができた。休まずに通うことができた。慣れない環境下で自分の意志を伝えることができた。作業に集中できた等、前回は課題として指摘された点ができるようになり評価されて喜ぶ姿も見られました。また、卒業後の生活について考えていく中で、新たに事業所の見学をしてくださった御家庭もありました。進路面談の中で、今後の流れや課題を確認し、これからもできることを増やしていけるよう一緒に取り組んでいましょう。

学校生活最後の長い夏休みとなります。健康で有意義な日々をお過ごしください。2学期も現場実習をはじめ、手帳の更新、その他の進路活動に御理解と御協力をよろしくお願いいたします。
(文責:松井)

<普通科2年 就業体験>

6月から始まった就業体験(インターンシップ)が無事に終わりました。初めて職場に行くということを、楽しみにしていた生徒も多かったです。どの事業所からも、「作業は一生懸命に取り組んでいました。」と、褒められました。「自分から挨拶をする」「相手を見て返事をする」「言葉遣い」が課題として共通で挙げられました。日頃の生活の中から、少しずつ大人としての振る舞いを身に付けていきましょう。2学期からは、いよいよ現場実習も始まります。

9月12日の進路説明会で詳細はお伝えいたしますが、保護者の方に御協力いただくことが、増えていきます。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。
(文責:佐々木)

<普通科1年 >

1年生は、2・3学期に職場見学を予定しています。「職業」の学習では、身だしなみや健康管理、軽作業などを通して働くことの練習に取り組んでいます。長い夏休みに入りますが、御家庭でも、規則正しい生活や挨拶の習慣、家事の手伝いなどにより自立の力を高め、働くための基本を少しでも多く経験して欲しいと思います。保護者の皆様には事業所見学への御希望をいただいております。2学期も、見学希望は受け付けますので、御希望の際は、連絡帳を通して御連絡ください。進路説明会につきましては10月を予定しております。2学期も進路活動に御理解御協力をよろしくお願いいたします。
(文責:小野)

<職能開発科3年 現場実習>

3年生は、就職活動の一環としての現場実習が始まりました。就職を目指したい会社を絞って実習を行う生徒、新規の会社で実習に挑戦する生徒など、生徒の希望に合わせて実習を進めてきました。

7月後半の進路面談では、実習評価をもとに今後の進路選択について考え、保護者と相談し、出した結論や方向性を生徒自身の言葉で伝えてくれました。その上で、これから取り組まなければならないことに向き合ってもらいたいと思っています。

卒業までの進路の進み方は、個々により違ってきます。希望が絞れている生徒は求人票の依頼→応募→採用選考の実施→内定の可否となりますが、9月以降に再度実習で確かめる生徒や新たな会社に挑戦する生徒は、就職決定までの時期が少し後になります。自分の強みを生かし、生徒全員が自分の進路実現に向けて、努力を続けて欲しいと思います。

また、夏季休業中には通勤寮見学会に参加し、自立に向けて難しいと思っていたこと、不安なことを質問していく計画もあります。社会人になる上で、働く以外の情報も知り、将来の展望を考える有意義な学生生活最後の夏季休業日を過ごしてほしいと思います。
(文責：荻野)

<職能開発科2年 現場実習>

2年生は、5月後半から7月中旬までの期間で、1年次の就業体験を踏まえた現場実習を実施しました。生徒達は、希望する職域での体験を通して、その職域が自分に合っているかどうか、得意なことや苦手なことを確かめる機会にし、このあとの「就職活動のための現場実習」をどのように進めていくか、考えていくこととなります。

それと並行して、職業やキャリアガイダンスの時間の授業では、「自己理解」を深める学習も行っています。自分の強みや弱みを知ること、職場で自分の特徴を伝えられるようになったり、課題改善に生かせるようになったりしてほしいと考えています。授業では、「ジョハリの窓」という自己分析ツールを活用して、自分の気付かなかった特徴を発見したり、自分と他者の見え方のズレを確認したりして、自己理解を深めることに役立てています。
(文責：伊藤)

<職能開発科1年 企業と連携した実習>

1年生は企業と連携した実習がスタートし、物流・事務・飲食厨房・清掃を見学してきました。1年生は、「知る」ということを目標に進路学習を進めています。今回の見学でも会社の基本的な情報だけでなく、働く人の様子や職場の環境を知ることにも意識しながら行っています。また、清掃では、見学だけでなく体験をすることもできました。学校のやり方とは違い、戸惑う場面もありましたが、会社によって様々なやり方があることを知ることができました。

今後は企業と連携した実習が終わったところで、11月の就業体験に向けたアンケートを実施する予定です。そのため、企業と連携した実習や職業に関する専門教科などを振り返り、職域の選択をどうするか考えていきましょう。ぜひ夏休み中、ご家庭でも職域選択について話し合う機会をつくって頂けると有難いです。引き続き、御協力をお願いいたします。
(文責：友部)

進路指導の基本的な考え方

令和6年4月現在



2学期の予定

【普通科】

1年	・進路説明会【10月8日（水）】・進路希望調査・職場見学（2～3学期）
2年	・進路説明会【9月12日（金）】・現場実習
3年	・現場実習・採用選考【9月16日（火）以降】

【職能開発科】

1年	・企業と連携した実習（職場見学）・就業体験
2年	・現場実習
3年	・求職登録【7月23日（水）】・採用選考【9月16日（火）以降】・現場実習・就労支援機関連絡会